

総務委員会 報告資料

令和8年4月14日

報告事項件名	頁
1 「足立区審議会等の設置及び運営に関する指針」における委員の兼任数の変更について・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2 令和7年度 足立区外へ向けたシティプロモーション支援業務委託の実施結果について・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3 千住宿開宿400年事業の実施結果について・・・・・・・・・・・・・・・・	6
4 令和7年度区外からの足立区に対するイメージ調査の結果について・・・・・・・・	15
5 「あやセンター ぐるぐる」及び「ぐるぐるKIOSK」について・・・・・・・・	23
6 「たけのつカー&パーク」の進捗状況について・・・・・・・・・・・・・・・・	27

(政策経営部)

総務委員会報告資料

令和8年4月14日

件名	「足立区審議会等の設置及び運営に関する指針」における委員の兼任数の変更について
所管部課名	政策経営部 政策経営課
内容	<p>区民の方から幅広く意見を求めるため、「足立区審議会等の設置及び運営に関する指針」における審議会等の委員の兼任数について、以下のとおり改正する。</p> <p>1 改正内容 兼任数に関する指針の内容を「<u>3を超えないこと。</u>」に改正する。 ※ ただし、区議会議員および行政機関の長（警察・消防等）については、<u>今回の兼任数の考えからは除くものとする。</u></p> <p>2 施行日 令和8年4月1日（委員の任期満了後、次期改選時に順次対応）</p> <p>3 現在の指針【足立区審議会等の設置及び運営に関する指針（第5条第4号）】 一の者について委員に選任する本区の審議会等（足立区プロポーザル選定委員会条例（平成29年足立区条例第3号）第1条の足立区プロポーザル選定委員会を除く。）の数が<u>5を超えないこと。</u></p> <p>4 国と他自治体の状況 (1) 国【審議会等の運営に関する指針】（平成11年4月27日） 一の者が就任することができる審議会等の委員の総数は原則として最高3とし、特段の事情がある場合でも4を上限とする。 (2) 東京都【附属機関等設置運営要綱】 附属機関及びこれに類似する機関の委員の職を2以上兼ねている者は、特に必要がある場合を除き、委員に充てないこと。 (3) 近隣区（葛飾、墨田、江戸川、江東） 兼任について特に制限はしていない。</p> <p>5 今後の方針 (1) 改正の内容について庶務担当課長会等を通じ、庁内に周知していく。 (2) 既に3を超える委員については、政策経営課が関係所管課と調整を行い、改選期を考慮しながら、適正な兼任数の実現につとめていく。</p>

総務委員会報告資料

令和8年4月14日

件名	令和7年度 足立区外へ向けたシティプロモーション支援業務委託の実施結果について
所管部課名	政策経営部 シティプロモーション課
内容	<p>足立区外へ向けたシティプロモーション支援業務委託の令和7年度の実施結果について、報告する。</p> <p>1 実施結果</p> <p>(1) 主な業務目的 「千住宿開宿400年」を機に、区の“先進性”や“プラスの魅力”を発信し、現在の足立区に対する認知拡大や区外からのイメージ向上を図ることで、「区民のまちを誇りに思う気持ち」を高める。</p> <p>(2) 事業期間 令和7年8月5日～令和8年3月31日</p> <p>(3) 総事業費（決算額） 1,988万7,560円（消費税込み）</p> <p>(4) 委託事業者 吉本興業株式会社</p> <p>(5) 実施したプロモーションについて【詳細は別紙1参照】 ア 千住に関するプロモーション（千住宿開宿400年記念事業） イ 子育てしやすいまちに関するプロモーション</p> <p>2 全体総括</p> <p>(1) 全体の広告換算・価値換算の合計は約9億6千万円で、目標の3億円を大きく上回った。</p> <p>(2) 個別のプロモーションにおいても、目標値をすべて上回っており、効果的なプロモーションを展開することができた。</p> <p>(3) 委託事業者（吉本興業）の所属タレントを中心としたプロモーションであったため、通常よりも安価に様々なプロモーションを展開することができた。</p> <p>3 今後の方針</p> <p>(1) 今年度は、波及力の大きいメディアへのアプローチをメインとしたプロモーションを新たに展開することで、地域の魅力や区の先進</p>

施策等の更なる露出・拡散に取り組んでいく。

(2) シティプロモーションに係る各取り組みの効果検証・見直しを行いながら、より実践的で効果的な区外プロモーションを展開することで、区制100周年を迎える令和14年度までに「足立区のイメージが良いと思う足立区外在住者の割合」を5割へと高めていく。

実施したプロモーションについて

※ 全体の進行管理、調査・分析等の費用は含まない

実施事業		時期	概要等	概算費用	実施結果
千住	千住エリアプロモーション発表会	R7.9.19	コンセプト「ととなう、千住。」の記者向け発表会。区長、千原ジュニア氏のトークセッションのほか、ゲストでレイザーラモンRG氏・椿鬼奴氏も出席。	約 380 万円 (スタッフ人件費等含む)	① 参加メディア 来場 19、素材提供 3 媒体 ② メディア掲載 149 件※ ¹ ③ 広告換算 約 1 億 9,000 万円
	YouTube 動画配信	R7.9.19	千原ジュニア氏の YouTube チャンネルで、千住(商店街や足立市場、銭湯など)を巡る動画を配信。再生回数増加のため、YouTube 広告も実施。	約 310 万円 ・制作 200 万円 ・広告 110 万円	① 再生回数 約 85 万 5,000 回(目標 50 万回) ② 価値換算 約 7 億 7,400 万円
	鉄道交通広告	R7.9.22～	【中吊り広告】(1週間) JR常磐線/東武鉄道(伊勢崎線・野田線)/東京メトロ(千代田線・日比谷線・半蔵門線) 【駅ポスター】(駅ごとに1～2週間) 北千住(2か所)/大手町(2か所)/秋葉原/上野/押上/茅場町/三軒茶屋/下北沢/明治神宮前	約 930 万円	【広告を目にした人数】 ① 累計到達人数 約 405 万人 ② 累計接触人数(延べ数) 約 1,950 万人 ※ 事業者による推定値
子育て	WEBメディアとのタイアップ記事	R8.2.10	子育てに熱心に取り組んでいる、NON STYLE 石田明氏と区長の対談記事「足立区が子ども支援に力を入れるワケとは」を、子育て世帯をメインターゲットとしたウェブメディア「ママスタセレクト」で掲載。	約 220 万円	① 閲覧数 約 5 万 1,800 PV (目標 5 万 PV)

※ 1…令和 7 年 12 月の総務委員会では速報値で 200 件以上と報告していたが、重複等を精査した結果、最終的に 149 件となった

総務委員会報告資料

令和8年4月14日

件名	千住宿開宿400年事業の実施結果について
所管部課名	政策経営部 シティプロモーション課
内容	<p>千住宿開宿400年事業について、以下のとおり実施結果を報告する。</p> <p>1 目的</p> <p>(1) 千住宿開宿400年を契機に、足立区のキータウン「千住」の魅力を区内外に広くPRし、来街者の増加を図り、地域・経済の活性化につなげる。</p> <p>(2) 様々なステークホルダーとの協創によりプロジェクトを進めることで、各主体の新たなつながりを創出し、終了後も持続可能な地域活性化につなげる。</p> <p>2 千住宿開宿400年記念事業の実施結果</p> <p>(1) 庁内での総事業数（既存事業の冠化含む） 79事業（別紙1）</p> <p>(2) 特別事業（令和7年度予算新規計上事業） 10件（別紙2）</p> <p>(3) 目標の達成率 79事業中、49事業が目標を達成（達成率 62.0%）</p> <p>3 全体総括</p> <p>(1) 令和6年度から開始した開宿400年庁内PTなどで、全事業の企画や進捗状況を共有し、気運醸成から秋のピーク時の企画まで滞りなく進めることができた。</p> <p>(2) 企業・団体、地域への声掛けを積極的に行い、9～11月を中心に毎週のように千住地域で様々なイベントや企画が実施され、来訪促進を図ることができた。</p> <p>(3) 新たに多くの企業や団体とつながることができたほか、これまで関わりがあった企業・団体ともさらに関係を深めることができた。</p> <p>(4) 官民、営利・非営利を問わず、千住宿開宿400年記念ロゴを活用したことにより、各取組みの一体感を創出できた。</p> <p>4 今後の方針</p> <p>(1) 今年度にアーカイブ冊子を作成予定。</p> <p>(2) 千住宿開宿400年で培った様々なステークホルダーとの協創を継続することで、愛着や誇りのさらなる醸成や地域参画を促進させるとともに、区外からのイメージ向上を目指していく。</p>

千住宿開宿400年 関連事業一覧表

※ 「部」略字
 政策=政策経営部 総務=総務部 危機=危機管理部 地域=地域のちから推進部 産経=産業経済部
 衛生=衛生部 環境=環境部 都建=都市建設部 教育=教育指導部 学校=学校運営部
 子ども=子ども家庭部

別紙 1

NO.	分類	部	事業・取り組み名	既存 or 新規	対象	概要	実施時期	連携する民間企業・団体等とその内容	予算 (千円)	決算 (千円)	目標値	目標値に対する実績	課
【周知・PR】													
1	ホームページ	産経①	あだち観光ネット特設サイトの運営	新規	区民・区外の方	千住宿開宿400年記念特設サイトの管理運営費（サイト制作は6年度中）	4月～令和8年3月	シティプロモーション課、郷土博物館	1,441千円	759千円	掲載情報件数150件 120,000PV	1,200,865PV	観光交流協会
2	ホームページ	政策①	区ホームページ千住宿開宿400年記念特集	新規	区民、その他ホームページを閲覧する方	千住宿開宿400周年を記念した、あだち広報紙に関連した内容のホームページ作成	9月10日号	なし	不要	—	ページビュー数 5,000回	3,201回	報道広報課
3	動画配信	産経②	観光交流協会インスタグラム	既存	区民、その他インスタグラム閲覧者	観光交流協会が運用しているインスタグラムに、関連情報（イベントやスポット等）を掲載する	4月以降随時	区、民間企業、地域団体	不要	—	インプレッション数 60,000件	693,729件	観光交流協会
4	動画配信	都建①	はるかぜバス（千住エリア運行）車内サイネージ	新規	区民・企業・団体等	千住エリアを運行するはるかぜバスの車内サイネージを活用して、千住宿開宿400年の周知を図る	6月～8月	はるかぜ運行事業者	不要	—	バス4台 (車内サイネージ搭載車両)	バス4台 (車内サイネージ搭載車両)	交通対策課
5	動画配信	政策②	Youtuberを活用した動画配信等（区外に向けたシティプロモーション）	新規	区外在住者	ユーチューバーを活用した動画配信や、鉄道広告、雑誌等への広告掲載等を戦略的に展開することで、広く区内外への周知を図る	9～12月	観光交流協会、鉄道事業者等	20,000千円 (他のプロモーションも実施)	19,976千円	50万回再生	84万回再生	シティプロモーション課
6	動画配信	政策③	千住宿開宿400年記念 広報番組 Succession - 受け継がれるもの受け継ぐもの -	新規	区民、その他広報番組を閲覧する方	千住宿開宿400周年を記念した広報番組（J:COM足立で放映、30分程度予定）の作成	・12月6日～12日放送 ・12月6日～YouTube掲載	千住宿商店街：撮影及びインタビュー 千住四丁目町会：神輿撮影、会長インタビュー	3,000千円	3,564千円	動画deあだち再生回数（令和8年3月末）2,000回	再生回数3,227回	報道広報課
7	広報物	地域①	地域学習センターミニコミ紙特集ページ	新規	区民	地域学習センターミニコミ紙にて、特集記事を掲載 実施施設：江北学習センター	ミニコミ紙 トントン5月号	なし	不要 (指定管理料から支出)	—	配布部数：5,000部	5,000部	生涯学習支援課
8	広報物	産経③	雑誌への寄稿「月刊江戸楽」千住宿特集発行	新規	区民・区外の方	「月刊江戸楽」に千住宿開宿400周年を記念した特集を掲載、発行する（令和7年9月号）	日本語版8月発行 英語版11月発行	シティプロモーション課、郷土博物館	3,113千円	2,706千円	抜き刷り版配布 日本語版10,000冊 英語版 10,000冊	日本語版8,800冊 英語版 3,850冊 (次年度以降も配付継続)	観光交流協会
9	広報物	政策④	開宿400年関連イベント情報冊子の作成	新規	区民	開宿400年に関する地域イベント等を紹介する広報物「秋は千住がオモシロイ」を作成する	9月発行	庁内所管、企業・団体	200千円	457千円	2万部配布 配布先数	2万3千部配布	シティプロモーション課
10	広報物	政策⑤	あだち広報特集「千住宿開宿四百年記念特集」	新規	区民	千住宿400年の歴史とまちに遺る千住宿の面影、開宿400年にちなんだイベント情報を掲載	9月10日号	なし	不要	—	1回発行	1回発行 (発行部数367,800部)	報道広報課
11	広報物	地域②	地域学習センターミニコミ紙公募型ページ	新規	区民	地域学習センターミニコミ紙にて、「旅」をお題とした川柳応募ページを掲載（大賞受賞者1人にはクオカード2,000円分を進呈します） 実施施設：佐野地域学習センター	ミニコミ紙 レスト9月号	なし	不要 (指定管理料から支出)	—	配布部数：1,500部	1,500部 (ミニコミ紙の川柳コーナーにて、総計74句という例月の約20句を大きく上回る投稿があった)	生涯学習支援課
12	周知、啓発	衛生①	応募企画・イベントのプレゼント・粗品としてノベルティグッズを活用	新規	イベント・企画参加者	食育月間、糖尿病月間の応募企画のプレゼントの一つとして、また、月間中に区内各所で実施するベジチェックの際の粗品として、ノベルティグッズを活用	令和7年6月 (食育月間) 11月 (糖尿病月間)	ベジチェックは区内商業施設等でも実施	元々の企画・イベント予算の他は不要	—	食育月間1030点配布 糖尿病月間1030点配布	【食育月間】 ポストカード1,524枚 メモ帳50個 【糖尿病月間】 メモ帳・ポストカード延べ1,273個	こころとからだの健康づくり課
13	周知、啓発	衛生②	糖尿病対策の運動の取組として千住まち歩きを紹介	新規	イベント・企画参加者	食育月間、糖尿病月間で毎年作成しているリーフレットの中で、運動（ちょこ活）の取組として千住のまち歩きをお勧めする	令和7年6月 (食育月間) 11月 (糖尿病月間)	なし	元々のリーフレット予算の他は不要	【食育月間】 747千円 【糖尿病月間】 296千円 (糖尿病月間)	リーフレット 食育月間6万枚配布 糖尿病月間1万枚配布	【食育月間】 リーフレット6万枚 ポストカード1,500枚 【糖尿病月間】 リーフレット11,500枚 ポストカード600枚	こころとからだの健康づくり課

NO.	分類	部	事業・取り組み名	既存 or 新規	対象	概要	実施時期	連携する民間企業・ 団体等とその内容	予算 (千円)	決算 (千円)	目標値	目標値に対する 実績	課
14	ノベルティ製作	政策 ⑥	イベント配布用 メモ帳・マスクingtテープ・ス テッカー・シール・ポストカー ド	新規	イベント・企画参 加者	PR用配布物品を製作し、イベント等で配布する メモ帳/マスクingtテープ/ステッカー/シール/ポ ストカード/のぼり旗(掲出用)	令和7年3月	なし	1,100千円	1,863千円	イベント・企画等での 展開 50事業	100事業 54,000配布	シティプロモー ション課
15	ノベルティ製作	産 経 ④	イベント配布用 消しゴム、缶バッヂ、ミニノ ート	新規	イベント・企画参 加者	千住宿開宿400年の記念グッズを作製し周知・PRに活 用する ロゴマーク型の消しゴム、ロゴマーク缶バッヂ、ポ ールペン、ウェットティッシュ	4月～令和8年3月	開宿400年関連団体	2,167千円	2,661千円	観光イベントでの配布 6件程度	8件 東武健康ハイキング・ 春 東武健康ハイキング・ 秋しょうぶまつり 区民まつり TOKYO周禮祭 東京都庁PR展示 足立市場感謝祭 江戸街道ぶらり旅	観光交流協会
16	掲示物(屋外)	産 経 ⑤	商店街フラッグ	新規	商店街	主に千住地域の商店街街路灯に開宿400年フラッグを設 置	令和7年3月 ～令和8年3月	商店街	6,000千円	5,994千円	21商店街 大214枚小378枚	21商店街 大214枚小378枚	産業振興課
17	掲示物(屋外)	政 策 ⑦	横断幕・懸垂幕の掲出	新規	区内・区外在住者	①本庁舎、②北千住駅南改札口、③北千住駅ペデス トリアンデッキ、④北千住駅前商業施設で掲出	令和7年3月 ～令和8年3月	掲出場所管理者	400千円	315千円	4か所	4か所	シティプロモー ション課
18	掲示物(屋内)	産 経 ⑥	商店街店舗、区施設掲示用 ミニのぼり	新規	区民・商店街	区有施設、商店街店舗等にミニのぼりを設置してもら い、開宿400年をPRしていく	5月～令和8年3月	商店街・地域団体等	600千円	468千円	設置店舗数 1,000店	設置店舗数 884店	産業振興課
19	掲示物(屋外)	都 建 ②	千住スポーツ公園掲示用横断幕	新規	区民・企業・団体 等	(設置施設) ・千住スポーツ公園 ※ No.17のシティプロモーション課とは別で設置	7月	なし	100千円	108千円	1か所	1か所	公園維持課
20	掲示物(屋外)	都 建 ③	交通広場、ガードパイプ、公設 トイレ、公園等掲示用 ロゴステッカー・看板	新規	区民・企業・団体 等	(設置施設等) ・北千住駅東口交通広場、千住大橋駅のガード パイプ ・荒川河川敷シルバー詰所・トイレ・倉庫の 壁面 ・千住スポーツ公園、千住旭公園、大橋公園 ・じゃぶじゃぶ池(区内21か所) ・道路維持課、公園維持課所有車両、道路・公 園維持作業委託班の車両	7月	なし	264千円	138千円	【ガードパイプ】 北千住駅東口10カ所 千住大橋駅10カ所 【ロゴステッカー・看 板】 シルバー詰所壁面2棟 トイレ壁面5棟 【ロゴ看板】 千住スポーツ公園4箇所 千住旭公園6箇所 大橋公園1箇所 【じゃぶじゃぶ池】 21枚/公園 【所有車両】 道路維持課24台 公園維持課23台	【ガードパイプ】 北千住駅東口10カ所 千住大橋駅10カ所 【ロゴステッカー・看 板】 シルバー詰所壁面2棟 トイレ壁面5棟 【ロゴ看板】 千住スポーツ公園4箇所 千住旭公園6箇所 大橋公園1箇所 【じゃぶじゃぶ池】 21枚/公園 【所有車両】 道路維持課23台 公園維持課23台	道路維持課・公 園維持課
21	掲示物(屋外)	都 建 ④	花壇の和風演出(柳原千草園及 び河川敷虹の広場)	新規	区民・企業・団体 等	・江戸時代からある、アサガオや菊を植え付ける(江 戸園芸風) ・ロゴマークをA4程度に印刷して間にたてる(立て看 板を和風に) ※ただし、河川敷の花壇は包括委託のため、同じこと ができるかは不明	7月～8月 (花の植え替えの時 期)	なし	913千円	913千円	・柳原千草園 花壇70㎡ 看板5か所 ・虹の広場 花壇90㎡ 看板6か所	・柳原千草園 花壇70㎡ 看板5か所 ・虹の広場 花壇90㎡ 看板6か所	公園維持課
22	掲示物(屋内)	地 域 ③	展示「宿場町通り～五反野のむ かし」	新規	地域学習センター 来館者	ロビーでのPOP掲示や開宿400年にまつわる展示等 実施施設：中央本町地域学習センター	11月～12月	五反野駅前通り銀座 会	不要 (指定管理料から 支出)	—	展示数：5点前後	展示数：9点	生涯学習支援課
23	掲示物(その他)	総 務 ①	職員名札の作成	新規	全職員	区職員が着用する名札デザインの変更	通年	—	130千円	130千円	全職員 約7,000人分	全職員 約7,000人分	人事課
24	掲示物(その他)	政 策 ⑧	イベントブース掲示用 のぼり旗	新規	イベント参加者	400年PRイベントブースに設置するのぼり旗の製作	令和7年3月	なし	60千円	60千円	イベント・企画等での 展開 50件	イベント・企画等での 展開 50件	シティプロモー ション課
25	ロゴ	政 策 ⑨	千住宿開宿400年ロゴの運用管理	新規	区民・企業・団体 等	機運醸成・一体感の創出のため、制作したロゴの周 知、管理などを行う	通年	開宿400年関連団体	不要	—	ロゴ使用 100件	ロゴ使用 147件	シティプロモー ション課
26	ロゴ	都 建 ⑤	「工事のお知らせ」(配布チラ シ)へのロゴマーク表記	新規	区民・企業・団体 等	工事の際に配布する工事のお知らせへ「ロゴマーク」 を入れる	令和7年度にお知ら せを配布する全工事	工事受注者	不要	—	①橋梁補修工事 ②千住一丁目舗装工事 ③五反野駅前工事(I 期)水路撤去工事 ④富士見歩道橋架け替え 及び周辺護岸整備工事	①②④ 3件実施済 ③は(4月下旬終了見 込)	道路整備課

NO.	分類	部	事業・取り組み名	既存 or 新規	対象	概要	実施時期	連携する民間企業・ 団体等とその内容	予算 (千円)	決算 (千円)	目標値	目標値に対する 実績	課
27	ロゴ	地域 ④	中央図書館 千住宿開宿400年記念しおり	新規	区内・区外在住者	千住宿開宿400年の記念しおりを作製し周知・PRに活用する	9月1日～令和8年3月 31日	区内一部書店	72千円	80千円	1万枚配布	1万枚配布	中央図書館 図書館サービス デザイン 担当課
28	ロゴ	地域 ⑤	千住宿開宿400年記念 図書館貸出カード	新規	図書館利用者	千住宿開宿400年をデザインした貸出カードを作製し、 新規登録者及び再発行希望者へ発行する	9月7日～令和8年3月 31日	なし	320千円	320千円	1万枚発行	約6千枚発行 ※令和8年度も継続	中央図書館 図書館サービス デザイン 担当課
29	ロゴ	都建 ⑥	秋の交通安全運動テント訪問時 に町会・自治会へ配付するノベ ルティへのロゴの活用	新規	区民・企業・団体 等	秋の交通安全運動で街頭見守り等を行っている町会・ 自治会へテント訪問するが、その際配付する反射材付 エコバックにロゴを活用する。	9月26日(金)	なし	1,436千円	1,436千円	テント訪問町会・自治 会約320か所への配付	テント訪問町会・自治 会約320か所への配付	交通対策課
30	ロゴ	子 ども ①	子育て支援アプリでのロゴマ ーク表記	新規	区民	令和7年10月から提供を開始する子育て支援アプリ のトップ画面の画像内に、ロゴマークを入れる。子育て 支援アプリの主な対象者は、妊娠期から就学前の子 育て世帯	10月1日(水)～	なし	不要 (委託料から支 出)	—	アプリのDL数 7,000件(7年度末)	アプリのDL数 4,257件	子ども政策課
31	ロゴ	危 機 ①	「北千住駅周辺地域エリア防災 計画」(配付資料)へのロゴ マーク表記	新規	区民・企業・団体 等	北千住駅前滞留者対策推進協議会で配布する「北千住 駅周辺地域エリア防災計画」の資料へ「ロゴマーク」 を入れる	11月18日(火) 2月10日(火)	北千住駅前滞留者 対策推進協議会	不要	—	各回50部配布 ※年2回開催	50部配布済 11/18、2/10	災害対策課
【イベント・企画】													
32	5大イベント	産 経 ⑦	足立の花火	新規	区内・区外在住者	「足立の花火」にて開宿400年をPRしていく	5月31日(土)	なし	5,500千円	—	来場者約60万人 →中止	—	観光交流協会
33	5大イベント	産 経 ⑧	あだち区民まつり	新規	区内・区外在住者	「あだち区民まつり」にて開宿400年をPRしていく	10月11日(土)・12 日(日)	なし	1,000千円	613千円	期間限定クエス トクリア総数 1,000件	期間限定クエス トクリア総数 891件 ノベルティ配布 顔出し看板フォトスポット設置	観光交流協会
34	イベント	地 域 ⑥	あだちサークルフェア(生涯学 習センター)	既存	区民	【指定管理者事業】 Aフェスタと同時開催するイベントで、開宿400年の展 示とクイズ 参加費：無料(一部有料あり) 実施施設：生涯学習センター	10月11日(土)・12 日(日)	特になし	不要 (指定管理料から 支出)	—	定員：60人	参加：70人	生涯学習支援課
35	イベント(ピン クリボンあだ ち)	衛 生 ③	ピンクリボンあだち(10/18庁舎 ホール、10/19すこやかプラザあ だち)	既存	区民	「乳がんの早期発見・早期治療」および「がんとの共 生」に関する啓発を目的として「乳がん体験者による 体験談」や「医師による講演会」などのイベントを開 催する。 イベント当日に、会場内に開宿400周年のポスターを掲 示するとともに、来場者にノベルティグッズを配布す る。	10月18日(土)・19 日(日)	18日：足立区乳がん 体験者の会「たんぼ ぼの会」 19日：東京女子医科 大学附属足立医療セ ンター	286千円	296千円	来場者400人程度	計426人来場 18日：345人 19日：81人	データヘルス推 進課
36	イベント(ア ートプロジェ クト)	政 策 ⑩	音まち千住の縁 文化サロン「仲町の家の活用」	既存	区民・団体等	開宿400年を念頭に、郷土博物館とも連携しながら事業 実施する	通年	区、東京藝術大学、 NPO法人音まち計画の 共催+郷土博物館	区負担金 29,000千円 (他のプログラム も実施)	29,000 千円	イベント20件 延参加者 7,000人	イベント21件 延参加者 8,301人	シティプロモ ーション課
37	イベント(ア ートプロジェ クト)	政 策 ⑪	音まち千住の縁 「千住・人情芸術祭 表現街」	既存	区内・区外在住者	千住宿として栄えたほんちょう商店街を舞台に、公募 により集まった団体・個人が歌やダンス、パントマイ ムなど同時多発的にパフォーマンスを行う	5月25日(日)	区、東京藝術大学、 NPO法人音まち計画の 共催	区負担金 29,000千円 (他のプログラム も実施)	29,000 千円	来場者 6,000人	来場者 9,490人	シティプロモ ーション課
38	イベント(ア ートプロジェ クト)	政 策 ⑫	音まち千住の縁 「千住だじゃれ音楽祭 キタ! 千住の1010人」	新規	区内・区外在住者	作曲家「野村誠」と公募で集まった「だじゃれ音楽研 究会」が中心となり、地域の縁を繋ぎながら1010 人の演奏者を集め、だじゃれ音楽(だじゃれと音楽を 結びつけたもの)の演奏を行う参加型コンサート	10月12日(日)	区、東京藝術大学、 NPO法人音まち計画の 共催	区負担金 29,000千円 (他のプログラム も実施)	29,000 千円	演奏者1,010人 来場者1,000人	演奏者1,100人 来場者800人	シティプロモ ーション課
39	イベント(まち あるき来訪再来 訪促進周遊企 画)	産 経 ⑨	千住宿開宿400年記念回遊イベ ント「巡って探せ!千住宿の秘 宝」	新規	区民	来街者へ千住地域の魅力を伝える独自イベントを実施 する。期間中に何度も千住地域へ来訪してもらえるよ うな工夫を取り入れるとともに、区内外へPRし、区 のイメージアップを図る内容とする	9月12日(金)～12 月12日(金)	区、民間企業、地域 団体	35,000千円	34,987千 円	来場者数 延べ10万人	登録者数4,367人 延べ参加者数86,891人	観光交流協会
40	イベント(ア ウトリーチ)	政 策 ⑬	ルミネ40周年記念イベント出展	既存	イベント参加者	千住宿400年PRブース、抽選会の開催	通年	ルミネ北千住、イ ベント出展企業	不要	—	200人	1,058人	シティプロモ ーション課

NO.	分類	部	事業・取り組み名	既存 or 新規	対象	概要	実施時期	連携する民間企業・ 団体等とその内容	予算 (千円)	決算 (千円)	目標値	目標値に対する 実績	課
41	イベント（アウトリーチ）	産経 ⑩	まち主催の区内イベント、有楽町で実施するTOKYO周襷祭等への出展	新規	区民・区外の方	区内イベント出展や有楽町で実施するTOKYO周襷祭等の区外イベント出展時に千住宿開宿400年をPRする（のぼり旗、催事スカート、ノベルティを製作）	9月、11月、12月	東京観光財団、東京観光情報センター、足立成和信用金庫	150千円	0円 掲示物は前年度の制作物を活用ノベルティは上記のとおり	観光PRイベントでの配布 3件程度	8件 東武健康ハイキング・春 東武健康ハイキング・秋 しょうぶまつり 区民まつり TOKYO周襷祭 東京都庁PR展示 足立市場感謝祭 江戸街道ぶらり旅	観光交流協会
42	イベント（コンサート）	地域 ⑦	JR北千住駅南改札口ストリートピアノ	既存	区内・区外在住者	ギャラクシティで実施しているストリートピアノについて、5月25日に行われる「表現街」とコラボレーションし、JR北千住駅南改札口で開催する	5月25日（日）	ギャラクシティ	不要	—	演奏者50人	演奏者52人	地域文化課
43	イベント（コンサート）	地域 ⑧	大学連携事業（東京藝術大学）文化の日音楽祭「アタチ・藝大・LIVE!」2025	既存	区民	東京藝術大学在学学生・卒業生による開宿400年要素を絡めたコンサート（400年前に作曲された曲や和楽器など検討中） ※東京藝術大学内で検討した結果、開宿400年に関連させるのは難しいと判断し、通常どおりの実施とする。	11月3日 （月・祝）	東京藝術大学	大学連携委託料 3,868千円 の中から支出	—	100人	—	地域文化課
44	イベント（読み聞かせ）	地域 ⑨	ジャパンフェスタ in ADACHI2025「浅野温子よみ語り」（ギャラクシティ）	既存	区内・区外在住者	【指定管理者事業】 ジャパンフェスタの企画として開催する浅野温子氏による読み語り、千住宿にまつわるオリジナル脚本を披露する 実施施設：ギャラクシティ	令和8年2月7日 （土）	なし	不要	—	600人（ジャパンフェスタ全体では7,500人）	444人（ジャパンフェスタ全体では8,209人）	地域文化課
45	イベント（読み聞かせ）	地域 ⑩	泉ピン子・鈴木福による絵本の読み聞かせ ～こころを育てるおはなし～（シアター1010）	新規	区民	【指定管理者事業】 俳優の泉ピン子氏と鈴木福氏による世界・日本の童話、千住宿を含む足立区内の地名に関連した逸話の読み聞かせ	10月12日（日）	主催：足立区シアター1010指定管理者 企画・制作：キョードーファクトリー 協力：NPO法人千住文化普及会・足立区中央図書館・株式会社高橋書店	不要	—	200人	214人	地域文化課
46	イベント（まちあるき）	衛生 ④	自主グループ、健康づくり推進員による千住まちあるき	新規	各保健センターの自主グループ・健康づくり推進員	開宿400年に関する学びを深めるために、各保健センターで活動する自主グループのお出かけメニューや推進員による自主活動の際に千住のまちへ行くことを追加してもらうよう周知する。	通年	なし	不要	—	自主グループへの周知60回 推進員190人	自主グループ等への周知60回 推進員190人	こころとからだの健康づくり課
47	イベント（まちあるき）	地域 ⑪	千住宿開宿400年記念ツアー「芭蕉をたずねて」	既存	16歳以上の方	千住エリアの史跡・寺社を参加者全員で徒歩で巡る。各見学場所では歴史や由来についてガイドによるインカム解説あり 参加費：無料 実施施設：佐野地域学習センター	11月19日（水）	千住文化普及会	不要 （指定管理料から支出）	—	定員：10人	申込10人 （当日欠席2人のため計8人で実施）	生涯学習支援課
48	イベント（まちあるき）	地域 ⑫	千住宿散策ツアー 南千住～北千住を歩く（インカムガイド付き）	新規	16歳以上の方	【指定管理者事業】 千住文化普及会の案内のもと、南千住～北千住周辺の寺社や史跡を巡ります。各見学場所では歴史や由来について解説していただきます 参加費：無料 実施施設：新田地域学習センター	10月25日（土）	千住文化普及会	不要 （指定管理料から支出）	—	定員：16人	参加：11人	生涯学習支援課
49	イベント（まちあるき）	地域 ⑬	ウォーキングチャレンジ	既存	区内在住・在勤者	歩数の達成シートに千住宿を発着地とするなどして活用する。ホームページ上で情報発信する ※気軽に参加できて、かつ不正を抑制できる新たな方法を模索中	中止	なし	不要	—	1,000人	—	スポーツ振興課
50	イベント（まちあるき）	地域 ⑭	学生と楽しくフレイル予防 千住まち歩きと健康づくり	既存	区民、来訪者	【指定管理者事業】 大学生の視点からみた千住の魅力を紹介しながら健康づくりのまち歩きを実施 開宿400年に関する説明を盛り込む 参加費：600円 実施施設：生涯学習センター	11月8日（土）	東京未来大学 森下ゼミ	不要 （指定管理料から支出）	—	定員：15人	参加：6人	生涯学習支援課
51	イベント（まちあるき）	地域 ⑮	中国語で千住まちあるき	既存	区民、来訪者	【指定管理者事業】 開宿400年を資料やまち歩きに盛り込んで実施 参加費：600円 実施施設：生涯学習センター	令和8年3月8日 （日）	あすなる会（生涯学習センターの講座受講者が中心となって中国語を学ぶサークル）	不要 （指定管理料から支出）	—	定員20人	参加：15人（スタッフ、ゲスト含む）	生涯学習支援課
52	講座・講演会	地域 ⑯	ウィキペディアタウン@千住宿	新規	区内・区外在住者	ウィキペディアタウンは、「まち歩きの後、地域の文化財や観光名所などの情報を調べて、その成果をウィキペディアの記事にまとめる」ワークショップ形式のイベント	7月26日（土）	海瀬氏（元ウィキペディア日本語版管理人）	29千円	29千円	1記事当たりの参考文献 20点	1記事当たりの参考文献 20点	中央図書館 図書館サービス デザイン 担当課

NO.	分類	部	事業・取り組み名	既存 or 新規	対象	概要	実施時期	連携する民間企業・ 団体等とその内容	予算 (千円)	決算 (千円)	目標値	目標値に対する 実績	課
53	講座・講演会	地域 ⑰	郷土博物館 開宿400年記念シンポジウム(シ アター1010)	新規	区民	日光街道最初の宿場で江戸四宿の中でも群を抜いて大規模であった千住宿について、繁栄の中に豊かな文化や美術が息づいた。文化遺産調査でそのことも明らかになってきており、パネルディスカッションで当時の暮らしを討論する	12月20日(土)	なし	5,197千円	—	定員700人	—	地域文化課
54	講座・講演会 (指定管理者事業)	地域 ⑱	あだち区民大学塾 千住宿400年記念講座「千住宿 400年の人と歴史」(4日制)	新規	16歳以上の方	【指定管理者事業】 「千住宿の成立と発展」「千住宿の文化と医学お話し」「千住宿の文化人たち」「千住宿を歩く(現地学習)」の4日間講座です 参加費：あり 実施施設：生涯学習センター	5月8日～29日の 毎週木曜日	楽学の会	不要 (指定管理料から 支出)	—	定員：50人	参加：53人 (110人からの応募があ ったため、定員を57 人に変更)	生涯学習支援課
55	講座・講演会 (指定管理者事業)	地域 ⑲	講座「千住宿の文化財」	新規	16歳以上の方	【指定管理者事業】 千住宿の文化財を紹介し、開宿400年に関する学びを深める。 参加費：無料 実施施設：江北地域学習センター	6月9日(月)	地域文化課	不要 (指定管理料から 支出)	—	定員：30人	参加：19人	生涯学習支援課
56	講座・講演会 (指定管理者事業)	地域 ⑳	東京未来大学共催 教科書には書かれていない歴史 を学ぶ 古文書講座(江戸時代 の地域社会)	既存	区民	【指定管理者事業】 足立区域をはじめとする地域社会に関する古文書を読み解き、開宿400年に関する学びを深める(3回講座) 参加費：2,700円 実施施設：生涯学習センター	7月4日(金)・11日 (金)・18日(金) 10月17日(金)・24日 (金)・31日(金)	東京未来大学 山崎善弘氏	不要 (指定管理料から 支出)	—	定員：40人	(7月)参加：29人 (10月)参加：29人 (2月)参加：22人	生涯学習支援課
57	講座・講演会 (指定管理者事業)	地域 ㉑	講座「楽しく朗読体験！」	既存	16歳以上の方	【指定管理者事業】 『奥の細道』などの名文を、声に出して読んで味わう。 参加費：1,000円 実施施設：東和地域学習センター	7月13日(日)	なし	不要 (指定管理料から 支出)	—	定員：10人	参加：8人	生涯学習支援課
58	講座・講演会 (指定管理者事業)	地域 ㉒	大人のための演劇ワークショ ップ「昔の千住を演劇で体 験!？」	既存	18歳以上の方	【指定管理者事業】 足立区エリアを描いた浮世絵を使って、演劇遊びをする。 参加費：1,100円 実施施設：東和地域学習センター	9月21日(日)	なし	不要 (指定管理料から 支出)	—	定員：17人	参加：8人	生涯学習支援課
59	講座・講演会 (指定管理者事業)	地域 ㉓	郷土博物館出張講演 「千住宿と浮世絵」	新規	16歳以上の方	【指定管理者事業】 足立区立郷土博物館の学芸員をお招きし、千住宿と浮世絵をテーマに、時代背景や当時の文化、人物やその作品とともに解説していただきます 参加費：無料 実施施設：新田地域学習センター	9月26日(金)	郷土博物館	不要 (指定管理料から 支出)	—	定員：20人	参加：18人	生涯学習支援課
60	講座・講演会 (指定管理者事業)	地域 ㉔	東和寄席 扇辰日和 inとうわ 千 住宿開宿400年スペシャル	既存	小学生以上の方	【指定管理者事業】 恒例の入船亭扇辰師匠の落語。今回は開宿400年を記念し、千住に関連した噺を一席と、記念グッズを用意。 参加費：2,000円 実施施設：東和地域学習センター	9月28日(日)	なし	不要 (指定管理料から 支出)	—	定員：50人	参加：53人	生涯学習支援課
61	講座・講演会 (指定管理者事業)	地域 ㉕	あだち区民大学塾 千住宿400年記念講座「千住宿 400年の人と歴史」(4日制) ※5月開催講座の追加開催	新規	16歳以上の方	【指定管理者事業】 「千住宿の成立と発展」「千住宿の文化と医学お話し」「千住宿の文化人たち」「千住宿を歩く(現地学習)」の4日間講座です 参加費：あり 実施施設：生涯学習センター	10月9日～30日の 毎週木曜日	楽学の会	不要 (指定管理料から 支出)	—	定員40人	参加：45人 (47人の応募があった ため、定員を50人に 変更)	生涯学習支援課
62	講座・講演会 (指定管理者事業)	地域 ㉖	あそぶえんげき特別回「昔の千 住で演劇してみる？」	既存	どなたでも	【指定管理者事業】 足立区エリアの江戸時代の歴史や昔話を題材にして演劇遊びをする。 参加費：15歳まで700円・16歳以上900円 実施施設：東和地域学習センター	10月19日(日)	なし	不要 (指定管理料から 支出)	—	定員：20人	参加：7人	生涯学習支援課
63	講座・講演会 (指定管理者事業)	地域 ㉗	世界が注目、富嶽三十六景に見 る北斎のデザイン(2日制)	新規	16歳以上の方	【指定管理者事業】 富嶽三十六景の画面構成、色彩、人物描写などを解説し千住宿に関する学びを深める 参加費：800円 実施施設：生涯学習センター	11月22日(土)・29 日(土)	第1回国際北斎学会 I n Tokyo事務局長 戸田吉彦氏	不要 (指定管理料から 支出)	—	定員60人	参加：48人	生涯学習支援課
64	展示	地域 ㉘	郷土博物館 企画展「千住・足立の文化遺産 (前期)」	新規	区内・区外在住者	権威ある美術雑誌「國華」で掲載された「千住・足立の文化遺産」特集で紹介した美術作品を紹介。前期は琳派作品を中心に展示する	4月26日(土) ～ 6月29日(日)	なし	7,147千円	6,589千円	8,000人	10,470人	地域文化課
65	展示	地域 ㉙	郷土博物館 特別展示「千住宿400年」	既存	区民	千住の歴史資料や文化遺産を展示し、千住宿を「歩み」(歴史)「地の利」(地理)「人びと」(人物群像)の三テーマで紹介	10月21日(火) ～ 令和8年1月11日 (日)	なし	9,547千円	8,978千円	10,000人	5,706人	地域文化課
66	展示	地域 ㉚	郷土博物館 まちなか展示(千住地域)	新規	区内・区外在住者	千住地域の区有施設内などに美術品等を展示し、回遊を促す	11月～12月	なし	655千円	1,518千円	5ヶ所以上	9ヶ所	地域文化課

NO.	分類	部	事業・取り組み名	既存 or 新規	対象	概要	実施時期	連携する民間企業・ 団体等とその内容	予算 (千円)	決算 (千円)	目標値	目標値に対する 実績	課
67	展示	地域 ⑳	郷土博物館 企画展「千住・足立の文化遺産 (後期)」	新規	区内・区外在住者	権威ある美術雑誌「國華」で掲載された「千住・足立の文化遺産」特集で紹介した美術作品を紹介。後期は狩野派・谷派作品を中心に展示する	令和8年2月14日 (土) ～ 4月12日(日)	なし	7,147千円	7,147千円	8,000人	3,721人 (3/31時点の人数) ※ 4/12まで開催	地域文化課
68	展示	地域 ㉑	中央図書館 「千住宿と千住のまち」「江戸 の暮らし」をテーマにした特集 展示	新規	区内・区外在住者	「千住宿と千住のまち」「江戸の暮らし」「私にもできます情報発信」「千住の魅力を発信してみた」をテーマとして、中央図書館2階に特集展示スペースを設け、千住の宿場町や日光街道、千住の今昔について書かれた本を約188冊を展示・貸出。そのほか「日光道中分間延絵図」(復刻版)をガラスケースにて展示。あわせて「大千住マップ」を設置・配布。	4月～令和8年3月	なし	不要	—	貸出冊数720冊	貸出冊数819冊	中央図書館 図書館サービス デザイン 担当課
【補助・助成】													
69	町会・自治会助成	地域 ㉒	町会・自治会運営助成等の活用	既存	町会・自治会	町会・自治会が千住宿開宿400年に関連する事業を実施する場合、既存の助成金が活用できることを周知する。 【参考】 地域活性化事業助成 上限額20万円 子ども向け地域活性化事業助成 上限額30万円	通年	町会・自治会	助成金の範囲で実施	999千円	10団体	5団体(5町会が「千住本町五町会連絡会」として申請)	地域調整課
70	商店街助成	産経 ㉓	商店街イベントへの助成	新規	商店街	千住宿400年を記念する大規模な商店街イベントにかかる経費を一部助成 補助率：4/5 補助限度額：800万円 補助件数：2件	11月～令和8年3月	商店街	16,000千円	16,000千円	来場者数 10,000人	16,500人	産業振興課
71	活動助成	産経 ㉔	千住宿開宿400年 補助金事業	既存	区民・企業・団体等	「千住宿開宿400年」に関連した活動や行事を行う団体に対して、観光交流協会より補助金を交付する	4月1日～令和8年2月 13日	なし	12,500千円	4,733千円	25件	21件	観光交流協会
72	まちづくり助成	都建 ㉕	公益信託あだちまちづくり トラストの活用	既存	区民・企業・団体等	まちづくりトラストの実施時期に合わせ、開宿400年に関連したイベント、事業等のトラスト活用促進に向けた広報を実施する	【事前相談】 4月10日～5月9日 【申請受付】 5月12日～6月10日	開宿400年関連団体	不要	—	申請受付3件	申請受付7件	まちづくり課
73	商品券プレゼント	産経 ㉖	第4回レシートde商品券事業	既存	区民	区内店舗で買い物したレシートを集めて応募すると区内商品券がもらえる。千住宿400年記念に合わせて、応募者の中から抽選で400人に4,000円分の商品券を追加でプレゼント	5月～7月	区内店舗、商店街 周知ポスター等掲示	570,000千円	424,159千円	申請件数 100,000件	86,814件	産業振興課
【学校】													
74	講座・講演会 (子ども向け)	教育 ㉗	小・中学生向け落語講演会と調べ学習ワークショップ	新規	小・中学生	調べる学習コンクールの実施に向け、千住宿をテーマとした小・中学生向け落語講演会(第一部)と調べ学習ワークショップ(第二部)を開催する	5月31日(土)	中央図書館	67千円(イベント 講師謝礼)	50千円	来場者 第一部:200人 第二部:30人	来場者 第一部:82人 第二部:12人	教育政策課
75	講座・講演会 (子ども向け)	環境 ㉘	【NEW】環境学習出前講座の活用	既存	小・中学生	千住宿が開宿した400年前のエコな生活を題材として取り入れたスライドを環境学習出前講座の中にスポット的に組み込み小・中学校に展開する。	6月～令和8年3月	環境学習出前講座 実施事業者	不要	—	延べ60校	延べ112校	環境政策課
76	給食献立	学校 ㉙	【NEW】千住宿開宿400年をテーマにした学校給食の献立作成	新規	小中学生	千住に縁のある人物や野菜を意識した献立などを作成し、各小中学校で千住宿開宿400年の機運を盛り上げる	11月～12月	なし	不要	—	小学校67校 中学校35校	小学校67校 中学校35校	学務課
77	学習	教育 ㉚	調べる学習コンクール	新規	小中学生	例年実施している「図書館を使った調べる学習コンクール」において、令和7年度は千住宿開宿400年特別賞を設けるなどして気運醸成を図る	7月～令和8年2月	中央図書館 教育政策課	90千円(記念品 等)	199千円	千住宿開宿400年特別賞 出品作品50点	114作品 228%	教育指導課
78	大学祭等	政策 ㉛	区内6大学における企画の実施	既存	区民	大学祭などで開宿400年に関連した企画の実施を促す。	通年	放送大学、東京藝術 大学、東京未来大学、 帝京科学大学、 東京電機大学、文教 大学	不要	—	6回実施	6回実施	シティプロモーション課
【その他】													
79	企業、団体、区民との連携・関係創出	政策 ㉜	庁内外における企画のサポート・コーディネート	既存	企業・団体等	千住宿400年に関連した企画のサポート・コーディネートを行う 【企業連携】 ・JR(駅からハイキング・横断幕) ・TX(開業20年との連携) ・日本郵便(記念切手の作成9/12) ・ルミネ(40周年コラボ、5/3屋上イベ出展) ・マルイ(懸垂幕など) ・東京商工会議所(400年祭) など	通年	庁内所管、企業・団体	不要	—	20団体	31団体	シティプロモーション課

千住宿開宿400年記念事業

主な事業の内訳（令和7年度予算新規計上事業）

別紙2

項目	400年企画事業	予算額 (千円)	事業費 (千円)	目標と成果	総括・担当所見	部署
知る	特別展示「千住宿400年」【郷土博物館】	9,547	8,978	来場者数： <u>5,706人</u> （目標10,000人）	1 千住の地名由来となった「千手観音立像御前立」や、12年ぶりに組み上げ展示を行った「千住四丁目氷川神社山車」など、千住宿の歴史を伝える数々の文化遺産を展示することができた。 2 来館者数は目標値を下回ったが、併せて行ったまちなか展示では、8,000人以上の方に郷土博物館の存在を周知することができた。	地域文化課
	まちなか出張展示【郷土博物館】	655	1,518	設置個所： <u>9か所</u> （目標5か所以上）	1 「千住まちなか美術館」と題し、屏風等の美術品のレプリカを作製。区内各所での出張展示を行った。千住四丁目横山家住宅では、一日限りの現品展示を行い、千住・足立の美術文化を披露することができた。 2 当初の想定では区有施設のみでの展開であったが、千住地域の飲食店に無償での展示にご協力いただき、事業の幅を広げることができた。 3 この事業で作製したレプリカは、今後もアウトリーチ事業等で活用していく。	地域文化課
	記念シンポジウム【郷土博物館】	5,197	中止	—	1 メインゲストの体調悪化により、開催することができなかった。 2 博物館学芸員は、区内外の様々な団体からの依頼に基づき講演会を行っている。令和7年度は千住宿に関する講演依頼が相次ぎ、計25回の講演で、延べ1,500人以上の方に千住宿の歴史を伝えることができた。	地域文化課
	文化情報誌への特集掲載・抜き刷り作成（「月刊江戸楽」千住宿特集発行）【郷土博物館】	3,113	2,706	1 日本語版： <u>8,800冊</u> （目標10,000冊） 2 英語版： <u>3,850冊</u> （目標10,000冊） ※ 次年度以降も配布継続	1 著名な文化情報誌とのタイアップは、知識欲の高い愛読者の方々や江戸楽加盟店となっている都心のホテルや料理店を訪れる方々と言った、普段ではなかなか情報を届けることができない層へのPRが叶う良い機会となった。 2 英語版については、区外観光案内所や足立区近郊の旅館などへ配布し、インバウンド旅行者へ千住の歴史を伝え、来訪を促す良い機会となった。 3 千住宿の歴史や芸術、文化を後世へ残す資料の一つとして保管していく。	観光交流協会
楽しむ	千住地域魅力体感企画（千住宿開宿400年記念回遊イベント「巡って探せ！千住宿の秘宝」）	35,000	34,987	登録者数： <u>4,367人</u> 延べ参加者数： <u>86,891人</u> （目標延べ100,000人）	1 千住の歴史、文化謎解き宝探しの仕組みと、千住地域で行われるイベントと連携した期間限定クエストを含む77種類のクエストで複数回の来街を促した。 2 交通広告とSNS広告を組み合わせ、区民以外の方にも訴求する広報を展開。アンケート回答結果では全体の47%が区外からの参加者で、そのうち98%の方がまた千住を訪れたいと回答しており、来訪先には選ばれる街になるという当初の目的を果たした。 3 イベント参加前後の足立区の印象を問うアンケート回答結果は、参加前は印象が「良い」と答えた方が全体の45%だったのに対し、参加後は73%の方が印象が「良い」と回答し、28%も印象が向上した。	観光交流協会

千住宿開宿400年記念事業

主な事業の内訳（令和7年度予算新規計上事業）

別紙2

項目	400年企画事業	予算額 (千円)	事業費 (千円)	目標と成果	総括・担当所見	部署	
PR	特設サイト「あだち観光ネット」の運営	1,441	759	閲覧数： <u>1,200,865回</u> （目標120,000回）	1 千住宿開宿400年を広く周知し、一年間に実施される様々な記念イベントや催し、飲食店を中心とした個店の情報などを集約するポータルサイトとして、閲覧数が目標に達しその役割を果たした。	観光交流協会	
	地域の機運醸成	10,527	11,818	【シティプロモーション課】 ・駅周辺等への横断幕、懸垂幕設置： <u>4か所</u> （目標4か所） ・広報物「秋は千住がオモシロイ」： <u>23,000部配布</u> （目標20,000部） ・ノベルティグッズ（メモ帳、ポストカード等）： <u>100事業、54,000配布</u> （目標50事業） ・のぼり旗のイベント等での展開： <u>50件</u> （目標50件） 【産業振興課】 ・千住地域の商店街にフラッグを設置： <u>21商店街</u> （大214枚、小378枚） ・商店街店舗等にミニのぼり設置： <u>884店舗</u> （目標1,000店舗） 【観光交流協会】 ・ノベルティグッズ（消しゴム）： <u>イベント7件、12,000作成、配布</u> （目標イベント6件）	【シティプロモーション課】 1 足立区から直接お声かけして実現した企画も多数あり、中でも千住宿開宿400年のピークとして位置付けた秋期は、毎週末千住でイベントが行われるなど、千住地域の盛り上がりにも寄与することができた。 2 商店街フラッグや横断幕、チラシ、ポスター等、様々な場面で活用することで、開宿400年の認知度向上に大きな役割を果たした。 【産業振興課】 1 商店街フラッグを設置したことにより、街全体の雰囲気華やかに演出し、一体感を持って千住宿開宿400年を祝う気運を醸成した。 2 商店街内外の店舗、区の施設にミニのぼりを設置したことにより、千住宿開宿400年の注目度を高め、千住宿開宿400年を身近に感じさせる効果をもたらした。 【観光交流協会】 1 記念ロゴマークをノベルティグッズ（消しゴム）にすることで、関心を引くシンボリックなグッズを作ることができた。 2 六色展開が好評で見た目から興味を引くことで周知・PRに役立てることができた。	シティプロモーション課、産業振興課、観光交流協会	
	区外へ向けたシティプロモーション「ととなう、千住。」	千住エリアプロモーション発表会 YouTube動画配信 鉄道交通広告	20,000	19,976	・メディア掲載件数：149件 ・広告換算：約1億9,000万円 ・再生回数：約 <u>85万回</u> （目標50万回） ・価値換算：約7億7,400万円 ・累計到達人数：約405万人 ・累計接触人数：約1,950万人	1 全体の広告換算・価値換算の合計は9億5,000万円で、目標の3億円を大きく上回った。 2 委託事業者の所属タレントを活用したため、費用対効果の高いプロモーションを展開できた。	シティプロモーション課
	商店街イベント補助金		16,000	16,000	来場者数： <u>16,500人</u> （目標10,000人）	1 商店街や自治会等により実行委員会を組織し、千住宿開宿400年を記念したイベント2件に対して補助金を交付した。 2 千住の旧日光街道の4商店街は「千住宿商店街」として名称を統一してイベントを実施し、レガシーとなる取り組みとなった。 3 千住地域以外に、荒川以北の商店街でも「元千住」としてイベントを実施した。 4 千住宿開宿400年イベントの実施により、地域の賑わいが創出され、地域経済の活性化に寄与した。	産業振興課
開宿400年記念補助金		12,500	4,733	交付団体数：「足立区華道茶道協会」「足立区日本舞踏邦楽連盟」等 <u>21件</u> （目標25件）	1 目標値であった25件には届かなかったが、千住地域の方々のイベント開催を支援することができた。 2 芸術、伝統芸能、チャリティーイベント等、多彩な切り口から、千住のPR、来街者獲得に貢献できた。 3 今回できた地域団体との繋がりを今後も大切に、千住のPRに生かしていく。	観光交流協会	
合計		113,980	101,475				

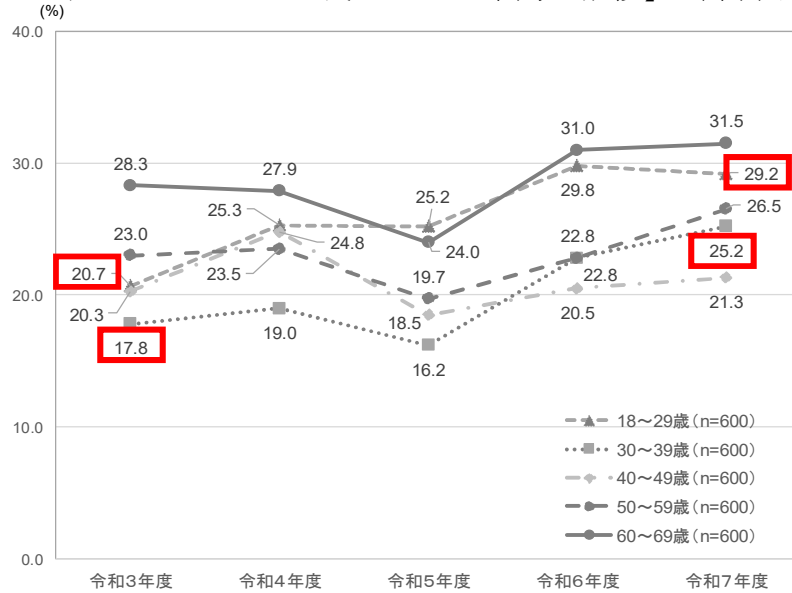
総務委員会報告資料

令和8年4月14日

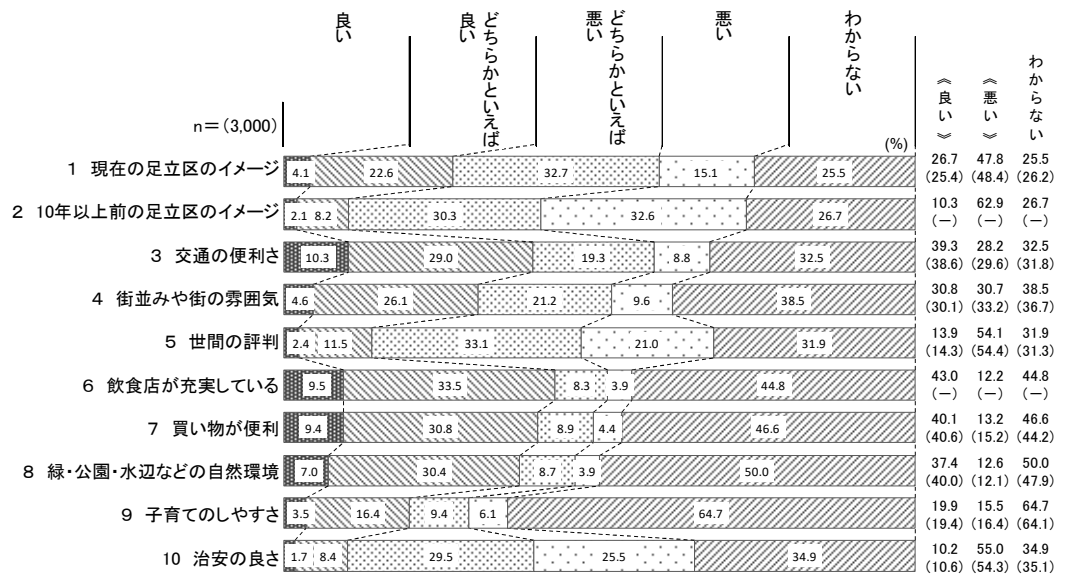
件名	令和7年度区外からの足立区に対するイメージ調査の結果について																								
所管部課名	政策経営部 シティプロモーション課																								
内容	<p>令和3年度から実施し、今回で5回目となる調査の結果を報告する。詳細は別添「足立区に対するイメージ調査報告書」を参照。</p> <p>1 調査概要</p> <p>(1) 目的 足立区外在住者が持つ足立区に対するイメージを調査することで、効果的なプロモーションを展開する。</p> <p>(2) 調査時期：令和7年12月11日（木）～26日（金）</p> <p>(3) 回答者数及び調査方法 ア 18歳から69歳の男女3,000人から回答 イ WEBモニター調査（調査委託事業者の登録モニター対象）</p> <p>(4) 調査地域 ア 東京都23区東部、中央部、西部 イ 埼玉県（春日部市、越谷市、草加市、三郷市、八潮市） ウ 千葉県・茨城県（我孫子市、柏市、つくば市、取手市、流山市、松戸市）</p> <p>2 主な調査結果</p> <p>(1) 足立区の印象 ア 「足立区のイメージ」は、令和6年度と比較すると《良い》が25.4%から26.7%と、1.3ポイント増加。</p> <p>【足立区のイメージの推移】</p> <table border="1"> <caption>【足立区のイメージの推移】</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>良い (%)</th> <th>悪い (%)</th> <th>わからない (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年度</td> <td>22.0</td> <td>59.8</td> <td>18.2</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>24.1</td> <td>53.4</td> <td>22.5</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>20.7</td> <td>56.4</td> <td>22.9</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>25.4</td> <td>48.4</td> <td>26.2</td> </tr> <tr> <td>令和7年度</td> <td>26.7</td> <td>47.8</td> <td>25.5</td> </tr> </tbody> </table>	年度	良い (%)	悪い (%)	わからない (%)	令和3年度	22.0	59.8	18.2	令和4年度	24.1	53.4	22.5	令和5年度	20.7	56.4	22.9	令和6年度	25.4	48.4	26.2	令和7年度	26.7	47.8	25.5
年度	良い (%)	悪い (%)	わからない (%)																						
令和3年度	22.0	59.8	18.2																						
令和4年度	24.1	53.4	22.5																						
令和5年度	20.7	56.4	22.9																						
令和6年度	25.4	48.4	26.2																						
令和7年度	26.7	47.8	25.5																						

イ 年齢別では、調査を開始した令和3年度と比較すると、特に「18～29歳」が8.5ポイント、「30～39歳」が7.4ポイントと、区外プロモーションのメインターゲットである若い年齢層で《良い》イメージの向上が顕著である。

【足立区のイメージ：《良い》の5年間の推移】（年齢別）



【足立区の印象（全体）】



※ () 内は令和6年度調査結果

ウ 印象が《良い》《悪い》で大別した場合の上位3項目及び前年度との比較は以下のとおりである。

《良い》

第1位	飲食店が充実している	43.0% (新規設問)	-
第2位	買い物が便利	40.1% (40.6%)	-0.5ポイント
第3位	交通の便利さ	39.3% (38.6%)	+0.7ポイント

《悪い》

第1位	10年以上前の足立区のイメージ	62.9% (設問変更)	-
第2位	世間の評判	55.0% (54.4%)	+0.6ポイント
第3位	治安の良さ	54.1% (54.3%)	-0.2ポイント

《わからない》

第1位	子育てのしやすさ	64.7% (64.1%)	+0.6ポイント
第2位	緑・公園・水辺などの自然環境	50.0% (47.9%)	+2.1ポイント
第3位	買い物が便利	46.6% (44.2%)	+2.4ポイント

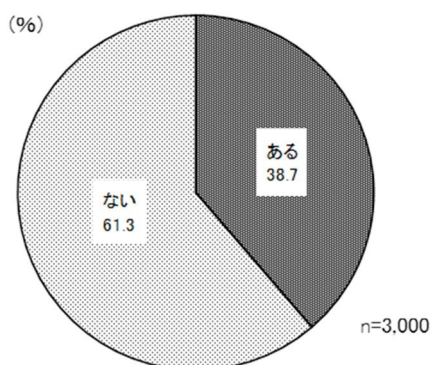
※ () 内は令和6年度調査結果

※ 「10年以上前の足立区のイメージ」「飲食店が充実している」は、令和7年度より聴取。

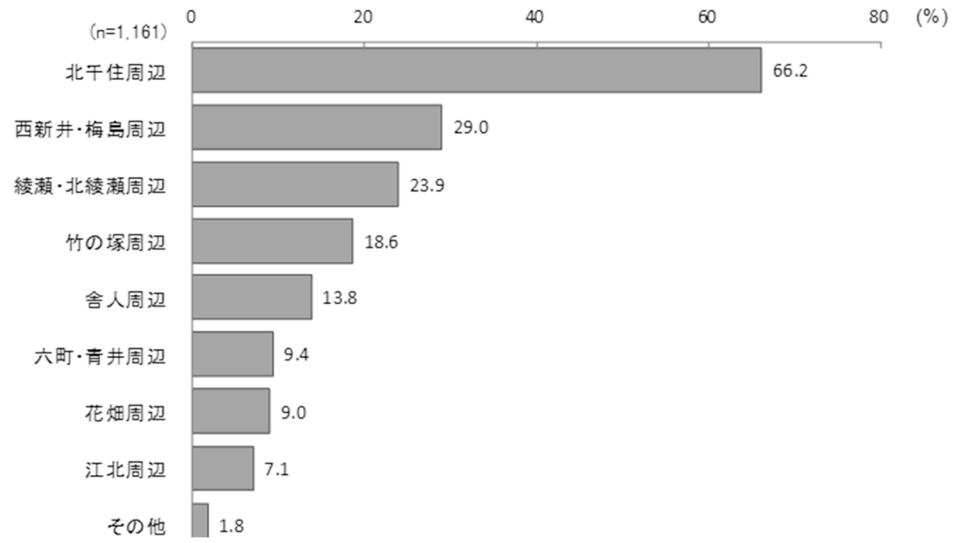
(2) 足立区で訪れたことのあるエリア、理由

過去1年の間に足立区を訪れた経験は、《ある》が38.7%で、その内、訪れたエリアは「北千住周辺」が最も高く、訪問理由TOP2は、「買い物」「飲食」となっている。

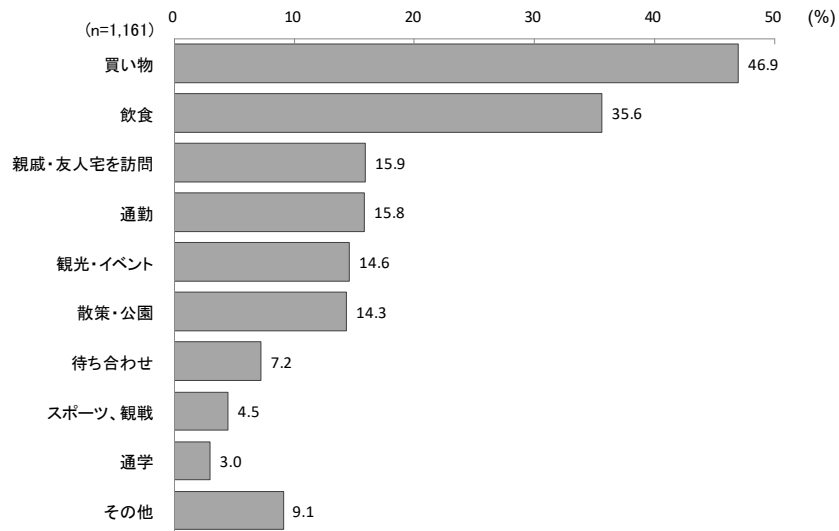
【足立区を訪れた経験】



【足立区で訪れたことのあるエリア】



【足立区を訪れた理由（訪問経験あり）】

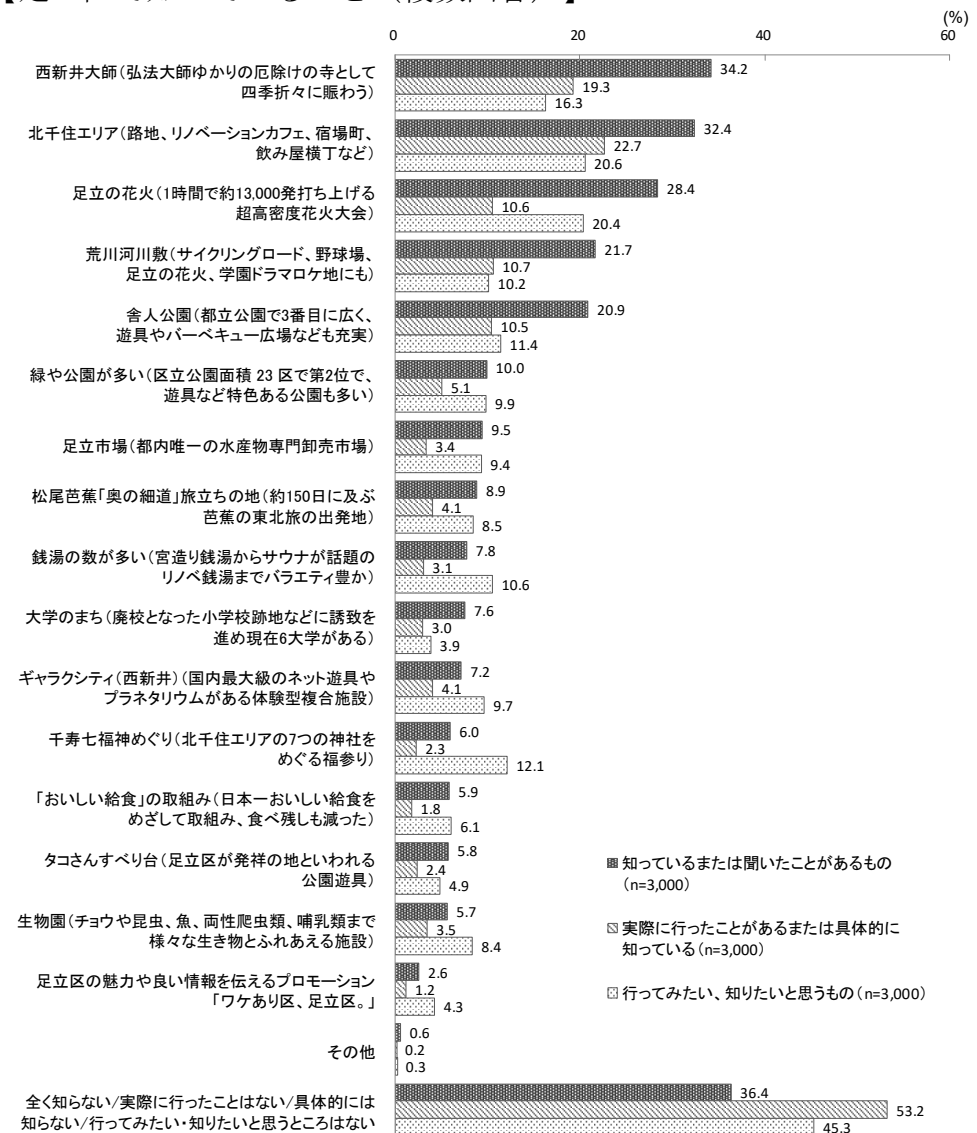


(3) 足立区で知っていること

ア 「知っているまたは聞いたことがあるもの」では、「西新井大師」が34.2%、「実際に行ったことがあるまたは具体的に知っている」では、「北千住エリア」が22.7%と最も高くなっている。

イ 「銭湯の数が多い」「千寿七福神めぐり」は、認知率は7%前後、訪問経験は3%前後だが、「行ってみたい、知りたい」で10%を超えている。

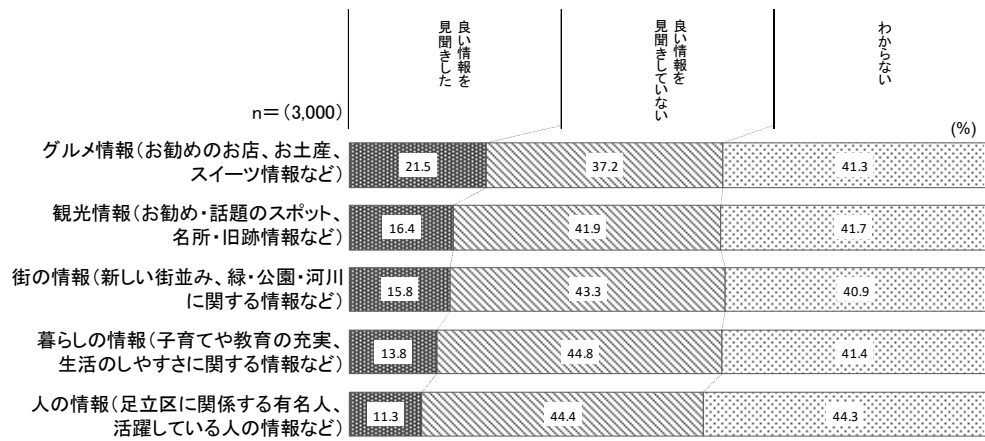
【足立区で知っていること（複数回答）】



(4) 良い情報の見聞きについて

回答形式の変更により経年比較はできないが、「グルメ情報」が一番高く、他の項目についても昨年度と同様の傾向となっている。

【足立区の良い情報をメディアで見聞きしたか】



【参考】 足立区の良い情報で見聞きしたもの (経年比較)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
グルメ情報	66.2%	75.9%	68.8%
街の情報	44.7%	39.7%	40.7%
観光情報	28.8%	30.0%	30.2%
暮らしの情報	30.9%	26.2%	27.2%
人の情報	16.8%	14.1%	15.7%
その他	2.8%	2.1%	3.7%

(5) 各種情報を見聞きした人の情報源について【新設】

- ア いずれの情報も「ニュース・情報番組」「バラエティ番組（旅・お出かけ等）」が高い。
- イ 暮らしの情報では、良い情報を見聞きした人の45.5%が「ニュース・情報番組」と回答している。
- ウ 「バラエティ番組」は、グルメ情報、観光情報、街の情報、人の情報が4割近くになっている。

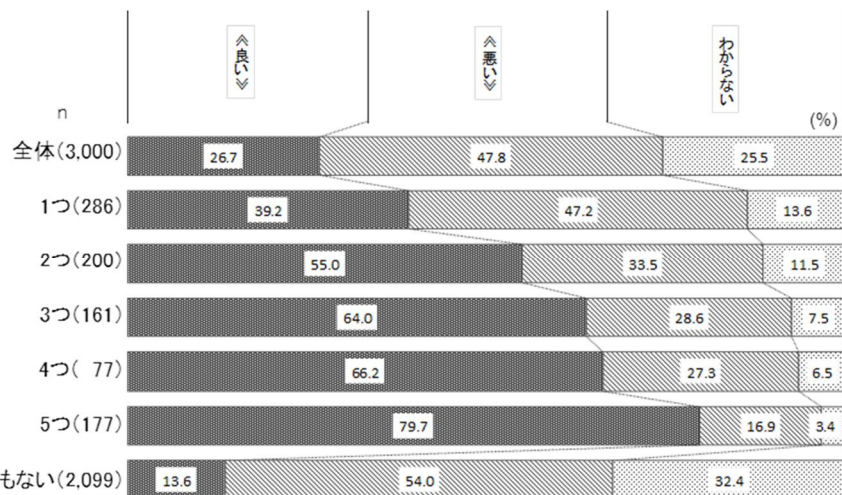
【良い情報を見聞きした人の情報源】

	調査数 (n)	上段:人 下段:%															
		ウェブ サイト	X (旧 Twitter)	You Tube	Tik Tok	Insta gram	Face book	LINE	新聞・ 雑誌等 のニュ ース記 事	ニュ ース・ 情報 番組	バラ エテ ィ番 組 (旅 ・お でか け等)	ドラ マ・ 映 画	漫 画・ ア ニ メ	イ ベ ン ト	ロ コ ミ (サ イ ト、 レ ビ ュ ー な ど)	家 族・ 友 人・ 知 人 か ら の ロ コ ミ	わ か ら な い・ 覚 え て い な い
グルメ情報(お勤めのお店、お土産、スイーツ情報など)	644	143	119	149	76	162	43	95	70	220	256	39	21	40	67	131	22
	100.0	22.2	18.5	23.1	11.8	25.2	6.7	14.8	10.9	34.2	39.8	6.1	3.3	6.2	10.4	20.3	3.4
観光情報(お勤め・話題のスポット、名所・旧跡情報など)	492	107	96	125	58	106	30	63	66	169	195	31	17	28	41	94	12
	100.0	21.7	19.5	25.4	11.8	21.5	6.1	12.8	13.4	34.3	39.6	6.3	3.5	5.7	8.3	19.1	2.4
街の情報(新しい街並み、緑・公園・河川に関する情報など)	473	105	77	102	49	94	35	53	66	171	179	23	18	27	39	94	32
	100.0	22.2	16.3	21.6	10.4	19.9	7.4	11.2	14.0	36.2	37.8	4.9	3.8	5.7	8.2	19.9	6.8
暮らしの情報(子育てや教育の充実、生活のしやすさに関する情報など)	415	68	64	72	36	64	25	46	53	189	113	22	10	20	42	77	26
	100.0	16.4	15.4	17.3	8.7	15.4	6.0	11.1	12.8	45.5	27.2	5.3	2.4	4.8	10.1	18.6	6.3
人の情報(足立区に関係する有名人、活躍している人の情報など)	338	71	71	79	44	52	27	49	46	96	130	25	22	21	36	66	23
	100.0	21.0	21.0	23.4	13.0	15.4	8.0	14.5	13.6	28.4	38.5	7.4	6.5	6.2	10.7	19.5	6.8

(6) 各種情報に触れた数について

- ア 各種情報（グルメ情報、観光情報、街の情報、暮らしの情報、人の情報）を見聞きした数が増えるほど、「《良い》」と回答する割合が増加している。
- イ 《悪い》、「わからない」の割合は、見聞きした情報の数が増えるにつれ減少している。

【足立区のイメージ（各種情報に触れた数別）】



3 今後の方針

SNSやメディア等での印象が足立区のイメージを形成していることから、今年度はメディアへの直接のアプローチを強化し、まちの魅力のさらなる露出・拡散を図っていく。

総務委員会報告資料

令和8年4月14日

件名	「あやセンターぐるぐる」及び「ぐるぐるKIOSK」について
所管部課名	あだち未来創造室 SDGs・協創推進課
内容	<p>「あやセンターぐるぐる」と「ぐるぐるKIOSK」について、取組状況を下記のとおり報告する。</p> <p>1 「あやセンターぐるぐる」運営受託事業者評価委員会</p> <p>※ 本評価委員会は、受託事業者評価委員会設置要綱に基づき、本業務（令和5年4月1日～令和10年3月31日までの5年間の契約）の受託事業者の事業実施状況を評価して、より効果的な運営にしていくためのものであり、次年度の契約継続の可否を判断するものではない。基準を満たさない事項のある場合は、改善要望を書面で行い、改善報告の提出を求めることができる。</p> <p>(1) 実施日 令和8年2月27日（金）</p> <p>(2) 評価委員</p> <p>ア 区管理職 3名</p> <p>イ 外部アドバイザー 2名</p> <p>(3) 評価結果 得点率93%（278点／300点）※ 別紙「採点一覧」参照</p> <p>(4) 主な意見</p> <p>ア 子どもや若者を対象にした取組・場づくりについて</p> <p>(ア) 子どもたちにとって「ここは自分の『やってみたい』を叶える場所」という施設のコンセプトを理解してもらう仕掛けをさらに強化してほしい。</p> <p>(イ) 地域で最も居場所がないとされる中高生に対しても、あやセンターの空間やイベントとどう接点を持たせるか検討してほしい。</p> <p>イ 自走について</p> <p>あやセンターで生まれたコミュニティの自律的な活動に成長するように、スタッフ（コミュニティビルダー）に頼りすぎない、住民や「ぐるぐるフレンズ」が主体となった自律的な運営体制の構築を期待している。</p> <p>(5) 今後の方針</p> <p>ア 利用者でもある区民が、あやセンター運営の一端を担う「ぐるぐるフレンズ」として活動できる機会を増やしていく。</p> <p>イ これまでの運営実績を踏まえ、将来的な展開も検討していく。</p>

2 あやセンター ぐるぐるの自走化について区としての考え

当初、本施設は株式会社ジェイアール東日本都市開発から5年間の定期賃貸借（以降は1年ごと更新）で借りていることから、それ以降も継続して人づくり・場づくりが自主的に運営されることを念頭に置いた、自走できるプロセスを構築したいと考えていた。

(1) 自走の考え方

- ア あやセンターで生まれた住民主体の活動や繋がりが、スタッフを介さず自律的な運営が行われる、活動やコミュニティの自走。
- イ 施設賃料やスタッフ人件費、事業収入の金銭的な自走。

(2) 2年運営してわかったこと

- ア あやセンターができたことにより、行政がコンタクトを取りたくても取れなかった方々と関わることができた。引き続き、区民の自発的行動を促し、まちづくりの担い手を増やしていく。
- イ コミュニティ分野の施設は決して収益性が高い分野ではなく、金銭面での自走のハードルは高い。

【区が全く関与しない場合の課題】

- ア 公共利用ということで、賃料は3分の1の金額で借りている（区が借りないとなると、賃料は3倍に上がる）。
- イ 利益を優先することで、相談料が無料から有料や施設利用料の値上げなどにつながり、人々がチャレンジしにくい状況になる可能性がある。

(3) 今後の方針

あやセンターは、新しい活動の担い手の発掘の場、人と街の結節点のような存在であり、今後も区が関わっていく必要がある。活動・コミュニティの自走を目指しつつ、区としての予算措置の在り方を検討していく。

3 令和8年度「ぐるぐるKIOSK」の開催について

「あやセンター」や「未来会議」、「ぐるぐる博」の次のステップとして、人の流れが盛んな場所で、自ら場を作り運営する機会を用意する。

(1) スケジュール

4月24日（金） 17時～20時

7月24日（金） 17時～20時

※ すべて綾瀬駅東口交通広場で開催、25日前後の金曜夜で設定し、定期的開催を印象付ける。

※ 上記日程以外にも、希望者がいれば開催を検討する。

(2) 4月24日(金)の出店予定

ジャンル	出店数	備考
物販・ワークショップ	7	あやセンター、アヤセ未来会議参加者から公募
キッチンカー	3	あやセンター、ぐるぐる博出店者から公募

※ 運営側としてあやセンター利用者3名が参加

(3) 今後の方針

自主的な活動への成長度合いを見ながら、他地域のイベントとの連携を検討していく。

令和7年度 足立区のSDGs推進にかかる綾瀬駅西口高架下空き店舗運営業務受託事業者 評価の総合集計表

項番	分類	受託事業者の評価項目		1人あたり 配点	委員①	委員②	委員③	アドバイザー①	アドバイザー②
		評価の視点							
1	業務の理解度	区の目指す方向性や施設コンセプトを踏まえて、業務の基本方針が立てられているか。		10	10	10	8	8	8
2	実施体制	(1) 事業規模・内容に応じた運営体制の確保		5	5	5	5	5	5
		(2) その他（事故発生時の緊急対応など）		5	5	5	5	5	5
3	業務の遂行能力	(1) 区との調整		5	5	5	5	5	5
		(2) 施設利用者からの意見・提言の把握		5	5	5	5	5	5
4	提案内容の実現度	(1) 地域のニーズ・特性を踏まえた、活動の場づくりと人づくり（地域住民が参加しやすいコミュニティづくり）		15	15	12	13	9	12
		(2) 地域活動のプレイヤーの育成、子どもたちの体験に資する独自イベントの企画・運営		15	14	15	14	12	12
		(3) 街のイメージを高め、賑わいの創出に資する情報発信		5	4	4	4	3	4
		(4) 高架下空き店舗の内装等整備・維持・管理		5	5	4	5	4	5
		(5) 効果分析		5	5	5	4	3	4
5	個人情報保護	個人情報の保護措置等が遵守されているか。		5	5	5	5	5	5
6	次年度の提案	次年度の事業展開について、現状の課題を分析し、反映された提案となっているか。		10	10	8	9	6	8
		提案内容が実現可能であるか。		10	8	8	9	6	6
計（100点満点）					96	91	91	76	84
委員3人の合計点					278				
委員3人の得点率					93%				
アドバイザーを含めた5人の合計点							438		
アドバイザーを含めた5人の得点率							88%		

総務委員会報告資料

令和8年4月14日

件名	「たけのつカー&パーク」の進捗状況について
所管部課名	あだち未来創造室 SDGs・協創推進課
内容	<p>「たけのつカー&パーク」の取組状況について、以下のとおり報告する。</p> <p>1 「ぐるぐる博 in たけのつか」の開催結果</p> <p>(1) 実施概要</p> <p>ア 日時／天候 令和8年3月22日（日）10時～16時／晴れ</p> <p>イ 場所 たけのつカー&パーク</p> <p>ウ 来場者数 3,895人</p> <p>エ 客層 (ア) 特に20代～30代、子ども連れの来場が多かった。 (イ) 竹の塚エリア在住の方を中心に、区外（北区・埼玉県など）からの来場もあった。 (ウ) ぐるぐる博に初めて参加した方が多かった。</p> <p>(2) 参加者の声（一部抜粋・原文ママ）</p> <p>ア まだまだこれからみたいけど、竹の塚が活性化されたらうれしいです。月1回とか、地元の野菜とかのマルシェがあればいいな。</p> <p>イ 定期的にやって下さい。</p> <p>ウ たけパーを活用したい。これから楽しみにしています。</p> <p>エ 竹の塚にこんなに人が集まるとは思わなかった。これから竹の塚が変わっていくとワクワクした。</p> <p>(3) その他</p> <p>ア 今回、公務員志望の学生4名、足立区内定者2名が運営ボランティアとして参加した。</p> <p>イ 住民の方が、イベントのチラシ配布やSNSでの情報発信を積極的に行ってくれた。</p> <p>2 今後の方針</p> <p>たけのつカー&パークを使った住民主体の企画が生まれるように、丁寧に伴走支援していく。</p>